

BOB会 関東支部だより

JTBグループ OB・OG会
関東支部〒110-0005 東京都台東区上野1-10-12 商工中金・第一生命上野ビル7階
電話 03-6284-4875 FAX 03-6284-4876
関東支部ホームページアドレス https://jtbob.com/kanto_hp/wp/6/1 2023年
(令和5年) 第376号

発行：BOB会関東支部

2022年度
お客様紹介運動実績

〓今年度もJTBを応援!!〓

平素はお客様紹介運動にご尽力いただき、ありがとうございます。
3年前からのコロナ禍の中、JTBは店頭店舗削減、社員の出向など様々な対策で苦境を乗り越えてきました。そのために以前から利用していた店が廃止され、顔見知りの社員が退職するなど、戸惑うことが多く、さらに下期に「全国旅行支援キャンペーン」が始まるとお客様が殺到して旅行相談に3〜4時間待ちが続き、ナイスギフト購入にも数時間が必要でした。この様な状況下でも変わらぬご尽力をいただいた一年でした。

◎旅行紹介(対前年)

219件 (153%)

3193万円 (179%)

◎ナイスギフト紹介(対前年)

248件 (78%)

1610万円 (74%)

旅行紹介は前年比で大きく伸びましたが、コロナ禍前の2019年と比較しますと、件数73%、金額34%です。ナイスギフトは件数112%、金額170%で、コロナ禍で旅行できない代わりにナイスギフトで応援していたことがうかがえます。

関東支部HP経由JTBHPで行う宿泊などのWeb予約は83件、「おせちの鉄人」は61件でした。

お客様紹介運動はBOB会活動の大きな柱です。引き続き「お一人1件紹介」をよろしく願います。

たします。
コロナは5類となりました。旅行に出る条件が整ったようです。

参加者募集

お申し込みはBOB会事務局へ
(所属倶楽部名・年齢要)

初夏の暑気払い懇親会

4年ぶりとなります初夏の懇親会を開催します。会場は、JTB水戸支店近く、水戸駅南口から徒歩7分のレジデントホテル水戸です。皆さんで楽しく懐かしく、そしてゆつくりと初夏の夕べを過ごしてみませんか？
他倶楽部の方々の参加もお待ちしております。

期日 7月4日(火) 16時開宴
会場 プレジデントホテル水戸
「レストラン滬(ふう)」

会費 5500円

主催 とさわ路倶楽部

担当 小坂 達男

☎090 (5065) 2108

池田 勇

☎090 (2670) 9663

車山高原ハイキング

自然を満喫できる車山高原で、参加者の体力に合わせたハイキングを楽しんでいただきます。7月中旬はニッコウキスゲの時期です。爽やかな気分で美味しいお弁当を食べて元気を充電しましょう。

期日 7月14日(金)
集合 JR高崎駅東口(ヤマダ電機本社側) 7時45分

行程 高崎駅→車山高原→山頂(昼食)→八島ビクターセ

ンター(往路と同じルート) 高崎駅(18時着後解散)

定員 20名

会費 12000円(バス・リフト・有料道路・弁当・保険込)

締切 6月30日(金)

取消 7月1日(土) 5000円

7月9日(日) 8000円

当日 12000円

主催 北関東倶楽部

担当 五十嵐 隆

☎080 (1099) 1314

『学芸シリーズ』
歌舞伎座観劇会(7回目)

毎回好評の歌舞伎座観劇会を今回は8月に企画しました。演目構成など多少変わりますが、お誘い合わせて歌舞伎で優雅なひと時をお過ごしください。なお、出演者、演目の発表は2カ月前となりますので、決定次第後日プログラムを送付します。また、観劇券は買い取りのため、取消料は6月30日

参加者募集一覧

お申し込み、お問い合わせはBOB会事務局へ。

実施日	内容	主催
6月 14日(水)	秩父札所巡り(第2回)	さきたま
7月 4日(火)	初夏の暑気払い懇親会	ときわ路
7月 14日(金)	車山高原ハイキング	北関東
8月 16日(水)	『学芸シリーズ』歌舞伎座観劇会(7回目)	東京23

ゴルフコンペ募集一覧

詳細はHPの各倶楽部主催ゴルフ(募集)参照。

開催日	コンペ名	場所	主催
6月 21日(水)	さきたま倶楽部・なんたい倶楽部合同ゴルフコンペ	皐月ゴルフ倶楽部	さきたま
7月 14日(金)	第116回ゴルフコンペ	鹿沼コース	なんたい
7月 19日(水)	第139回なんたい杯ゴルフ	金砂郷CC	ときわ路
		東雲ゴルフ倶楽部	なんたい

から全額かかりますのでご承知ください。

期日 8月16日(水)
集合 歌舞伎座前 14時

第2部を観劇(14時30分開演、17時頃終演予定)

定員 40名(最少催行人員30名)

会費 5500円(3階A席観劇券) 食事は各自

締切 6月25日(日)

取消 6月30日(金) 全額

主催 東京23倶楽部

担当 森 勇雄

☎080 (3990) 8105

倶楽部だより

さきたま倶楽部

武蔵の国一宮氷川の杜
「観桜会」(報告)
3月24日、大宮公園にて、地表は花びらの絨毯が広がり、木は満開の花をつけた最高のタイミングで開催できました。4年ぶりとな

り、他倶楽部1名を含め総勢21名の方々が和気藹々と歓談し、和やかにお花見をしました。

でも、なんと春の気まぐれな天気！ 会の途中で無情にも雨が…。

集合写真を撮る間もなく、急遽解散となりました。このため、参加者のお名前を掲載し、集合写真に代えたいと思います。

【参加者】（参加者名簿順・敬称略）

茂原史則 小曾根利文 中島嘉秋
田中 晟 野口正太郎 長戸敬子
大林明彦 関根勝二 針谷美貴江
酒井政子 石井 宏 松本よし子
会田三重子 二階堂晋一 清水紘一
井汲隆一 萩原栄亮 会田正之
森田眞弓 坂口茂雄 伊藤和己

（小曾根 記）

カラオケ会再開

コロナ禍で、2020年4月から中止してきました当倶楽部カラオケ会ですが、今年5月から再開しました。奮ってご参加ください。
日時 毎月第4火曜日 午後1時～5時（出入り自由）

場所 大宮カラオケ館

会費 2500円

担当 中島 嘉秋

☎090（6931）0055

武蔵野倶楽部

福生市と多摩川沿いの

桜並木を楽しむ（報告）

春の桜はなぜか人の心を浮き立たせます。長い冬が終わった開放感のせいでしょうか。当倶楽部では毎年、観桜の散策会を企画するのですが、満開のタイミングに合わせるのが難しく、また春先の天気は安定しないので、世話人泣か

せの企画です。

3月31日、総勢15名は爽やかな日差しの下、満開の桜に迎えられました。途中立ち寄った田村酒造の創業200年記念ボトルを皆で分け合い、ホロ酔い気分で見えなかった桜はより美しく輝いて見えました。昼食は銘酒『多摩自慢』で有名な石川酒造場内にてイタリア料理。地ビールはもちろん、日本酒とのマリアージュを楽しんだ方もおられました。

なお、当日のフォト日記を関東支部HPに掲載しています。ご笑覧ください。（山田 記）



石川酒造場内の長屋門にて（国登録有形文化財）

京葉倶楽部

桜の名所と城下町佐倉散策（報告）

京成佐倉駅に22名（他倶楽部8名）が集合。佐倉市の魅力推進課の方（JTBOB）の案内で日本100名城の佐倉城址公園へ。桜の名所ですが既に葉桜、しかし八重桜、躑躅は見事でした。城の特徴である馬出空堀や土塁はよく保存されており、11万石の城を想像



旧但馬邸にて

しながら新緑の公園を巡りました。隣の「暮らしの植物園」では、ちょうどこの日から桜草（野生株より変化した400品種）の展示があり、その多彩さに驚きました。その後、藩士が城への往来に通った竹垣の古径、ひよどり坂を上り武家屋敷へ。身分により異なる3軒を見学。佐倉藩の総鎮守、麻賀多神社を参拝して新町通りへ。日本刀専門の塚本美術館、銀座木村屋2号店として創業の和菓子屋、蔵六餅本舗の蔵を見学しました。

さらに歩を進め、佐倉おはやし館へ。ここは佐倉の壮大なイベント、秋祭りを紹介しており、山車人形の実物2体も展示されています。またこの辺りの通りは、山車や神蔵の引き回しが行われるため、電線は地下に埋め込まれています。お雛会保存会会長の吹く笛の音に送られ、昼食個所へ。

そして、精肉店が営み、故小出監督がご最良のトンかつ屋「おかやま食堂」にて昼食をとりました。

夏日の陽気の中、1万歩以上の散策でしたが、皆さん元気に歩き回り、楽しい一日でした。（多々良 記）

東京23倶楽部

『我が街紹介・花シリーズ』
石神井川の桜並木と豊島氏一族が夢の跡（報告）

前夜の雷と雨音に桜の花も散ってしまったのでは？とドキドキで先乗りすると、大丈夫！ しっか

り桜が頑張ってくれていました。3月30日、練馬高野台駅を27名で出発。川沿いの道に着くと、満開の桜のトンネル、花むしろ、川には花筏、そして時々花吹雪、と一気に堪能できました。おまけに山吹の黄色がコラボしてくれて気分は春真っ盛り。

石神井公園に着き、ボート池から対岸の桜と柔らかな薄緑の柳を楽しみながら文化館へ。休憩後、世の歴史巡りの道場寺、三宝寺、



氷川神社など、史跡ガイドの野萩さんの尽きることのない名解説を聴きながら、三宝寺池一周へ。厳島神社の浮見堂から、さざ波に遊ぶ水鳥やメタセコイアの巨木と、武蔵野の風情を味わいながら、食事処までの道々、マンサク、ドウダンツツジなども心を癒やしてくれたひと時でした。

そして「かごの屋」で花籠弁当を楽しんだ後、倶楽部からのお土産の『桜餅』を手に三々五々家路につきました。（橋本 記）

北関東倶楽部

北関東倶楽部設立15周年記念
総会・親睦会（報告）

4月10日、『高崎ワシントンホテルプラザ』にて、21名の出席で倶楽部設立15周年を記念するとともに、2023年度総会を開催しました。様々な社会環境の中、3回の書面開催を経て4年ぶりの実開催となりました。



本部八千代倶楽部代表の倶楽部運営への熱い思いが込められた挨拶で開会され、事業報告、決議事項、と順次円滑に進行しました。

2023年度も、楽しく集える倶楽部活動を基本にスタートしました。世話人の皆様方、大変お世話になりますが、よろしく願います。

総会後の懇親会も楽しい会話の中、日々の情報交換ができました。

(落合 記)

常磐倶楽部

清水公園つじ鑑賞と

バーベキュー (報告)

4月20日、野田清水公園バーベキュー場にて4年ぶりに開催しました。当倶楽部より27名、他倶楽部より13名の計40名が参加。例年より料理、お酒等豊富にあり、楽しく過ごすことができました。当日は天気も良く、気温も26度に迫り、半袖で過ごせる陽気でした。實光さんの挨拶に始まり、金政



さんの乾杯。話が尽きず、時間を忘れ、予定時間を過ぎてから寺門さんの中締めで終了しました。また次回にお会いする約束をして散会しました。

まだ常磐倶楽部のバーベキューに未参加の方、毎年開催しますので、今後ご参加の程よろしく願います。

(村松 記)

同好会だより

やぐるま(川柳会)

4月の互選句

4月の題は「雪」

銀世界地上の汚れ隠しきる

竹田 圭子

雪像に世相を刻む雪まつり

手塚 実

豪雪地つらら落下で春を知る

横山 信之

雪遊びはしゃぐ南の観光客

岡田 秀雄

雪溶けてぬかるんだ道今は無い

荒井 春雄

電気代うなぎ昇りの雪見酒

丸木 正登

雪国育ち嬉しく寝れぬ雪の夜

長谷川政榮

(手塚 記)

テニス同好会

第14回お花見会 (報告)

3年ぶりに定期練習後のお花見親睦会を開催しました。予想どおりの青空と満開の桜をつまみに、桜吹雪も舞う中、王道の「ザ・花見」を楽しみました。欠席者も出て少しこぢんまりとしましたが、久しぶりに青空の下での宴会は最

高に盛り上がりました。花見場所の清原工業団地3号緑地は桜祭り真っ最中で、結婚式の前撮り撮影に遭遇したりもして、華やかなお花見となりました。

(船山 記)



清原工業団地3号緑地にて

会員だより

離島に魅せられて! (その2)

さきたま 小曽根利文

吐噶喇列島の踏破について、2022年6月号会員だよりに触れさせていただきましたが、昨年7月に吐噶喇列島は1泊2日、他に奄美大島、加計呂麻島、喜界島と6日間の行程で実行できました。日本で一番踏破しづらい島が吐噶喇列島の十島村だと思っています。日本最後の秘島と囁かれる所以は、全島に泊まるとなると14日間もかかり、海外旅行以上の長期になるためです。十島村は鹿児島県薩南諸島の種子島、屋久島の先に点在する12の島々で、有人7島、無人5島です。村長、役場は鹿児島市

僥倖な話

丸谷才一さん①

湘南 安西美津子

芥川賞選考のニュースが流れると、丸谷才一先生のことを想い出す。先生は電話番号が公表されていなかったもので、講演の依頼状に返信葉書を添えて郵送したところ、「やってもいいですよ。11時30分から12時の間に〇〇〇〇ー〇〇〇〇に電話をください」と返信葉書が戻ってきた。職員2人に「11時30分になったら声をかけて」と叫んでおき、11時35分に電話した。直接丸谷先生がいられてビックリ。こうして引き受けていただいたのを初めに、大阪、札幌、高松とお願いした。

丸谷先生はグルメでいらして、大阪では、名店「カハラ」でお相伴にあずかった。

札幌へは寝台列車を用意し、私は飛行機で先乗りして札幌でお迎えし、当たり前だが、帰りは私が飛行機で帰り、寝台列車でお帰りになった丸谷先生をお迎えした。

とにかく飛行機がお嫌いだった。当時寝台列車の予約を取るの大変なことで、チケットセンターの職員には随分と苦勞をかけた。元研修所講師の立場を利用し、ほぼ脅さんばかりにその元教え子に頼み込んだのだから。

高松の折には往復同行した。新幹線で岡山経由入ったのだが、岡山の『魚正』という旧知の寿司屋で夕食をとのご希望があり、広報室長共々お相伴をした。旧知のご主人は既に亡くなり、娘さんが後

を継いでおられ、「女の寿司屋は珍しい、名を傷つけないように」と励ましておられた。『魚正』ではお土産用に太巻きを作っており、それを見た丸谷先生、「あれを2本持つて帰ってホテルで二次会をやるう」とおっしゃり、ホテルでは高松支店長も交えて、二次会で太巻きを食べまくった。



高松支店長は単身赴任であった。高松は各企業の支店の多い県庁所在地で、高級管理職専用の单身者マンションがある。どのマンションも女性同伴は禁止となっており、違反すると退去させられるのとことで、時々「〇〇様は退去されました」というお知らせが玄関ホールに掲示されるといふ話を面白おかしくされ、座を賑わせていた。この話は、後日丸谷先生のベストセラー『女ざかり』の中で、女主人の母親が出席した結婚披露宴での話題としてそっくり取り上げられている。付け加えると、安西姓を偏屈な新聞編集委員に使われている。ということがあったからか、『女ざかり』の出版記念パーティーにはY元高松支店長共々ご招待いただいた。

筆者の安西さんが現役時代に担当された仕事の一つに『JTB旅行文化講演会』があります。その時講師にお招きした著名な方々とのエピソードを、今後何回かに分けてご紹介します(不定期)。



小宝島海岸露天風呂（筆者右）

内という変則運営です。有人島は北から口之島・中之島・諏訪之瀬島・平島・悪石島・小宝島・宝島と並び、最大人口の島は中之島142名、最少は小宝島54名です。正直、「観光」と位置付けると何もないに等しく、これぞ島○○!!です。島のほとんどが海から切り立った形状で、驚くのは普通港周辺に集落はあるのですが、港からスイッチバックよろしくジグザグの道を上り詰めて集落にたどり着きます。

鹿児島港23時、いよいよフェリー「としま2」が出航しました。2等船室ですが、特別仕立船であり、コロナ禍のため限定された少人数で、貸し切りと言える状態でした。翌朝は初めての寄港地口之島。薄暗いうちに上陸。ひと通り見た帰り、島民が港に行くトラップの荷台に「乗っていきな!」と声をかけてくれ早くも島民との触れ合いが。中之島では今も生存するポニーのような原種トカラ馬、諏訪之瀬島では過去の栄光?ヤマハリゾートが造成した飛行場跡等々を楽しみました。

一番印象深かったのは、唯一島泊した小宝島で、水平線から昇る朝日を見ながら浸った露天風呂でした。しかし、朝酒を用意しなかつたことが心残りです。

まだまだ書きたいことはありますが、既に行数オーバー? 途中ですが、筆を止めさせていただきます。

私の健康法 武蔵野 勝岡 只

よわい80代最後の年の今。現在の健康状態(それなりに良好)には、クラシック音楽鑑賞が大いに寄与しています。

クラシック音楽との最初の出会いは、入社翌年にN響の年末の第九を初めて聴いた(昨年まで69年間継続鑑賞)1954年で、今年で70年になります。

鑑賞の頻度が爆発的に増えたのは、渡邊正大先輩からアマチュアオーケストラ(アマオケ)の演奏会に誘われた2015年からで、公演後、アンケート用紙に記入して提出すると、次回の公演の案内や招待の葉書が送られて来るのです。初回または随時有料の場合の他、カンパ制などもありますが、ほとんどが無料です。

それと、会場で配られる他のアマオケの公演予告のチラシで公演情報が増え、手許の記録によると、聴いた管弦楽団数は117、公演回数は昨年未までで365回となり、同期間中の歌劇を含むプロ公演の鑑賞回数212を大きく上回っています。

ただ、コロナ禍の関係で私宛の公演通知が激減している反面、今年の2月は異例の13公演(プロ12・アマ1)の鑑賞となり、月単位では過去最高を記録しました。様々な会場で行われるので、北

は川口・浦和・所沢、西は昭島・八王子、南は蒲田・川崎、東は葛飾・墨田・江東の各区まで、交通費はかなり嵩みますが、止められないのが本音です。

駅構内や劇場ではエレベーターは使用厳禁、エスカレーターは階段が併置されている場合、使用しないことを大原則としています。一例として、50回以上利用している池袋の芸術劇場では、上りは一部エスカレーターの利用となりますが、終演後は非常階段も併用して、最上階から234段の階段を手摺りに頼らず降りています。

以上のことで、雑音から隔離された空間で音楽を楽しむ心の安らぎと、階段利用による足の鍛練の副次的効果をも実感しています。

足の鍛練も、現役時代の「からまつ会」の山行、51年目となるエレベーターのない団地の5階の住まいと、20数年間続いている朝のテレビ体操の賜物です。

転倒は禁物で、心しています。その他の健康法としては、湯旅・山旅・歴史旅も続けたいと考えています。

12月 ◆旅行(出発分)◆ 敬称略
横山信之

3月 ◆旅行(出発分)◆ 敬称略
五十嵐隆 上野治男 小倉 勝
東理信宣 草野清春 小暮洋子
小林富子 駒場 廣 鈴木恵子
鈴木泰夫 高橋 浩 多々良正子
竜野春男 常住吉男 中島嘉秋

中村雄征 奈良 晋 西山恒夫
羽鳥 均 濱野キヨ子 林 守
深澤浩一 宮本 勲 矢部和郎
山口 彰 山下芳夫 山田武久
渡辺千枝

◆ナイスギフト◆
岩瀬正夫 多々良正子 田中雄次郎
田辺 弘 富澤好乃 中島嘉秋
西袋哲也 萩原栄亮 牧 健郎
鷺澤典子

お知らせ

会員日より大募集!

コロナは第5類となり、会員同士が出会う機会も増えつつありますが、引き続き会員日より欄も情報交換の場としてご活用ください。近況、旅行記、夢や抱負、そして自慢、趣味などをお寄せください(誹謗中傷、宗教、思想、公序良俗に反するもの、営業目的のものはご遠慮ください)。

500字程度で、原稿にタイトルを付け、ご自身の写真を添えてBOB会事務局・支部日より担当までお送りください。

◎住所・FAX・Eメール最新段階の支部日よりタイトル欄参照。
◎メール=jtbo@jtbo.gr.jp
関東支部ホームページ
お知らせ通知登録のお勧め
支部ホームページ(以下HP)リニューアルから、3年以上経過しましたが、お知らせ通知登録をしている方はまだ少数です。
2022年7月号からゴルフ関連記事の支部日より掲載を止め、HPのみの掲載となるなど、今後ともHPへの記事の移行を推進していくこととなります。会員の皆さんには、ぜひともお知らせ通知登録をお願いします。

「お知らせ通知登録」は、HPのトップ画面のお知らせ(計報・行事報告・事務局情報など)が掲載されると、登録したメールアドレスに、そのお知らせが自動的に届く便利な仕組みです。スマートフォンでも可能です。

お知らせ通知登録の方法……

①関東支部トップページ画面右にある「お知らせ通知登録」で、所属する地区倶楽部を選択します(プルダウンがある場合はその中から選択)。

②姓、名に漢字で入力し、受信するメールアドレスを入力します。

③登録をクリックします。

④登録アドレスの受信トレイで通知登録を承認して完了です。

なお、「関東支部お知らせ通知」に登録されれば、自動的に本部HPにも登録され、本部の掲載情報の通知が届きます。便利な機能ぜひともご利用ください

計 報

小林由紀夫さん (75歳) 令和5年4月13日
岡本 正昭さん (80歳) 令和5年4月16日
宮尾 幹郎さん (81歳) 令和5年4月22日

謹んで心から
お悔やみ申し上げます。

◎本部・支部ホームページ(HP) 閲覧コード
ユーザー名・PWはお届けする支部日よりご確認ください。